

# 「高知家」遍路道プロジェクト

第2弾

～第39番札所延光寺へ続く「大月へんろみち」を守る!～



**四国遍路**は、弘法大師ゆかりの八十八ヶ所の霊場を巡る1200年の歴史を持った祈りの道です。札所から札所へ、お遍路さんが通る道を遍路道と呼び、四国の住民は、お接待や遍路道の補修などでお遍路さんを支える「遍路文化」を育んできました。

しかし、近年お遍路さんは減少しており、**遍路文化の継承が課題**となっています。



お遍路さんが歩く遍路道の中には急傾斜地や倒木の発生、あるいは草木が生い茂って安全に歩くことができない場所があります。そこで皆様からの寄附金（クラウドファンディング型ふるさと納税）を活用して、「大月へんろみち」の保全や環境整備に取り組めます。

寄附受付期間: **令和3年7月15日** (木) ~ **10月12日** (火) 目標金額: **100万円**

**返礼品は高知の産品**

5,000円以上の寄附をしていただいた高知県外にお住まいの方に、寄附金額に応じて返礼品をお送りしています。返礼品の詳しい情報については下記の高知県ホームページにてご確認ください。



(注) 高知県在住の方は、返礼品送付の対象外となります。

詳細については、下記の高知県ホームページ、又は「ふるさとチョイス」ホームページをご覧ください。



「ふるさとチョイス」ホームページ  
ガバメントクラウドファンディングのページから入ってください。  
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/1305>



高知県ホームページ  
「高知家」遍路道プロジェクト  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshi/ki/140201/2021062800542.html>

【お問い合わせ先】  
高知県文化生活スポーツ部  
文化振興課  
TEL (088)823-9337

# 第39番札所延光寺へ続く「大月へんろみち」の概要



## 大月町ってこんなところ!

大月町は高知の西南端に位置し、海岸部を中心に「足摺宇和海国立公園」に指定されています。緑深き山々と透きとおった青い海に囲まれた温暖で魅力的な地域であり、特に柏島はマリナクティビティを楽しむ人に人気のスポットとなっています。

## 番外札所「月山神社」

「大月遍路道」の道中には、霊場として知られる番外札所「月山神社」があります。神社の裏山には、古く役行者が山中で発見したという三日月形の霊石が安置されており、弘法大師が霊石の前で二十三夜月待の密供を行ったと伝えられています。大師堂には河田小龍や小松玉堂などが描いた天井絵が60枚残っており、見所の一つとして知られています。



## お接待文化息づく遍路道

第38番札所金剛福寺から第39番札所延光寺に続く古道の景観を残した遍路道は、地元大月小学校の子ども達が遍路学習を通して下げるしるべ札がお遍路さんを優しく迎え、励ましてくれます。大月へんろみち最大の魅力であるこの札を見るために、わざわざ歩かれるお遍路さんもいるほどで、子ども達とお遍路さんの心の交流が見られる温かみのある遍路道です。

# 「高知家」遍路道プロジェクトではここに取り組みます!

## 険しい遍路道を少しでも安全・快適に

「大月へんろみち」には、古道の景観や四国遍路の歴史を物語る道標などが数多く残されていますが、倒木や木橋の老朽化などが発生しており、修繕が必要になっています。お遍路さんが安全に通行できるよう、倒木の撤去や草刈り、案内看板の設置等、遍路道の環境整備に取り組みます。



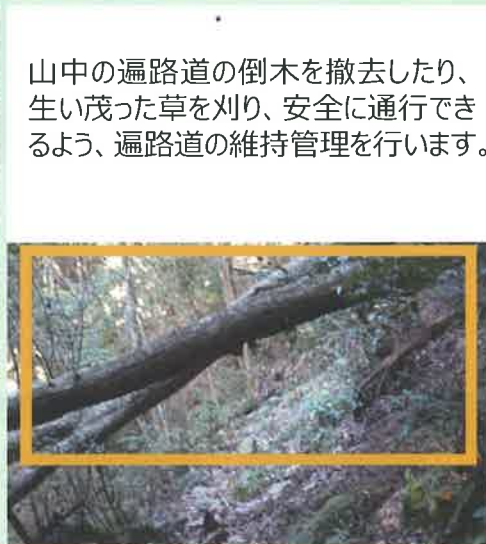
## 【実施内容】

### 老朽化した木橋の整備



小川にかかる木橋が老朽化し、危険な状態となっています。古道の景観を残しつつ、より安全に通行できるよう整備を行います。

### 倒木等の撤去・草刈り等



山中の遍路道の倒木を撤去したり、生い茂った草を刈り、安全に通行できるよう、遍路道の維持管理を行います。

### 遍路道の情報発信



遍路道沿いには、次の札所までの距離を記した「道標」が数多く残っていますが、海外からのお遍路さんも増えてきたことから、2か国語に対応した看板の設置等を行います。

## クラウドファンディング型ふるさと納税ってなに?

自治体が抱える問題を解決するため、ふるさと納税の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組みです。「確定申告」や「ワンストップ特例制度の申請」を行うことで、自己負担額の寄附金額から2000円を引いた額について、税金の控除を受けることができます。

ご支援よろしくお願いします!

